

(令和7年10月2日発表)

静岡市と静岡県立大学が連携した野菜摂取量測定会の開催

◆アピールポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡市健康爛漫計画では、1日の野菜摂取量の目標を350gとしています。しかしながら、現在の摂取量は250g程度に留まり、野菜料理1皿分以上が不足しています。 ・このたび、静岡県立大学後援会と同大食品栄養科学部と連携し、「ベジメータ(※1)」による野菜摂取状況の数値化と、構内食堂で野菜料理の試食や情報提供を行う「野菜摂取量測定会」を開催します。 ・健康無関心層の多い若い世代の食に関する興味・関心の向上を図り、野菜摂取の習慣化を目指します。 ・当日は、栄養指導に活用される実物大の食品模型「フードモデル」を使用し、普段の食事の栄養価とバランスを確認することができる「食育SATシステム(※2)」(県内では、静岡県立大学のみ所有)の体験会も実施します。 <p>※1「ベジメータ®SE」…白色LEDを指先に15秒間照射することで、皮膚カロテノイド量を測定、野菜摂取の充足度を正確に評価する装置。</p> <p>※2「食育SATシステム」…実物大フードモデルにICタグを内蔵、センサーに乗せるだけで料理の栄養バランスを瞬時に計算・確認できる体験型の栄養教育システム。</p>
◆日時・場所	<p>日時：第1回 令和7年10月9日(木)12時～ 第2回 令和7年11月13日(木)12時～ ※野菜料理の引換券がなくなり次第終了</p> <p>場所：静岡県立大学 草薙キャンパス 食堂はばチカ(駿河区谷田52-1)</p>
◆内容など	<ul style="list-style-type: none"> ・ベジメータによる野菜摂取状況の測定や食育SATシステムの体験会に参加した学生には、構内食堂で利用できる野菜料理(70g)の引換券(130食分)を無料配布します。 ・第1回から約1か月後に再度測定会を実施し、学生の意識変化の定着を促し、野菜摂取量増加の習慣化を図ります。 <p>【対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡県立大学 草薙キャンパスの食堂を利用する学生、一般の方 <p>※一般の方は、ベジメータによる測定・食育SATシステムの体験は可能ですが、野菜料理引換券の配布は、県立大学学生のみとなります。</p>
◆報道機関の方へ	<p>お車でお越しの際は、大学前ロータリーの駐車場をご利用いただき、大学受付へお声がけ願います。</p>

別紙資料 有・無
 ぜひ、当日の取材をお願いします。

【問合せ】 健康づくり推進課(静岡庁舎12階)
 担当 大勝・桜井
 電話 054-221-1571